未知なることに challenge チャレンジ

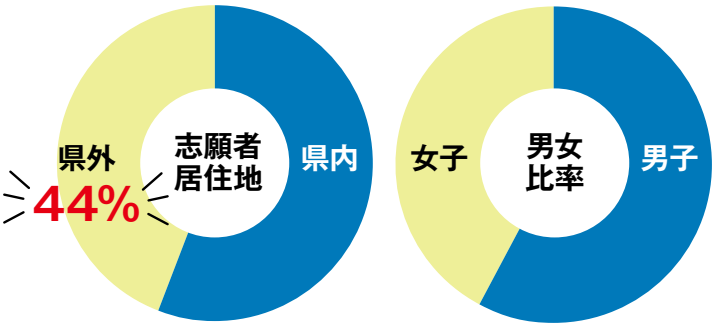
「今治」が学びのフィールド

新たに開校したFC今治高等学校

FC IMABARI HIGH SCHOOL

この春、今治明徳高校は「FC今治高校（FCI）」に生まれ変わり、新たなスタートを切ります。

学園長は、FC今治会長でもある岡田武史さん。実学や実践を重視した新しい姿の教育が、ここ今治を舞台に始まります。



※里山校第1期生データ（一般入試終了時点）

志の高い子どもたちが県内外から集う

里山校では、午前のうちに一般教科の授業を終わらせ、午後は今治のさまざまな会社や地域のフィールドで、働くことや社会で生きることを間近で体験します。3年次は寮を出て地域に溶け込んで暮らしながら、将来を見据えたチャレンジに主体的に取り組んでもらう予定だそうです。

今治の地で体験し、学んだ子どもたちから社会・歴史を変える人材の誕生が期待されます。

今治明徳高校2校が再編

今治明徳高校		FC今治高校
本校	➡	明徳校

矢田分校のカリキュラムを元にした、特進コースが移管。また本校にあったその他のコースも引き続き行われます。明徳校の希望者が里山校の一部講座を受講できる仕組みも整備されます。

矢田分校	➡	里山校

未来を生き抜く力を持ち、仲間を巻き込みながら社会を変えていく人材（ヒストリック・キャプテン）の育成を目的とした、人間の根本的な能力や資質を磨く独自の教育が展開されます。

何が変わったの？

問合先
学校法人 今治明徳学園
FC今治高等学校 里山校
TEL 0898-22-1230

■FC今治高等学校　里山校　新入学生インタビュー

地域とともに 未来を生き抜く子どもたちを育てる

杵淵（きねぶち）　啓人（ひろと）さん
（東京都出身）

〈好きなこと〉
サッカー、テニス

親がサッカー岡田監督時代をよく知る世代なこともあり、岡田学園長の活動はよく耳にしていました。柔軟で多様な考え方がすごく信頼できるのと、海外で生活してきた自分の経験がそれにリンクして、勝手ながらこの学校に必要とされていると感じ、心の底から入学したいと思いました。

新しい場所で、まちの人を巻き込んだ学びができることが魅力的で、その中で海外の経験を生かしていきたいです。将来的には海外で活躍できる人間になりたいので、高校では自分の自信になるような新しいことをどんどんしていこうと思います。今治の皆さんには、気軽に接してほしいですし、応援が僕たちの力になるので、支えてくれるとうれしいです。

井出（いで）　光波（みなみ）さん
（今治出身）

〈好きなこと〉
読書、音楽鑑賞、体を動かすこと、自然と触れ合うこと

小学生の時、しまなみ野外学校（今治夢．スポーツが主導する、自然文化の体験教室）に参加していたこともあって、開校のことを知ったときにとても興味を持ちました。よく調べて考えて、入学しようと決めました。

高校では、以前所属していたクラブでの経験を踏まえて、皆がのびのびと活動できるスポーツクラブをつくりたいと考えています。コミュニケーションを苦手に思うこともありますが、ここにはいろいろな人がいるので、積極的に皆の話を聞きたいし、それを通してさらに自分のやりたいことを探していきたいです。課外活動が多い学校なので、その中で一緒になってくれる皆さんには、アドバイスだったり、たくさんお話を聞かせてください。

～市民の皆さんへ～

FC今治オーナーの岡田武史です。この度、学校法人今治明徳学園の学園長として学校教育に関わることになりました。「教育は社会に出るための準備であり、その社会がこれだけ大きく変わっているのに教育にも新しい選択肢が必要では」と長年思ってきました。

ただ、学校教育に関してはド素人。かなり悩みましたが、豊かさを感じるここ今治で、ロールモデルがいない時代を生きる若者のためにもチャレンジしようと決意しました。FCIは「街がキャンパス」という認識で、自然の中、社会の中で実学・体験を中心に学ぶ学校です。

生徒、教師、保護者、そして地域の人達と一緒になって、学校を作っていきたいと思っています。ぜひ、市民の皆さんのお力を貸していただければと思います。